

海外展開をお考えの民間企業の皆様へ！



# JICA(ジャイカ)が 海外進出をサポート します。

JICAとは、あの「海外協力隊」を  
派遣している組織です！



[photo: JICA/Takeshi Kuno]

【写真提供】大紀産業株式会社

TOTTORI  
SHIMANE  
OKAYAMA  
HIROSHIMA  
YAMAGUCHI

【JICA 支援事業の最大のメリット】

海外に96の拠点を置いており、幅広いサポートが可能です。  
(2020年1月1日現在)

お知らせ

毎週水曜日

広島市内にて相談会を開催中！  
詳しくは、JICA 中国総務課までお問い合わせ下さい。

JICA中国

独立行政法人 国際協力機構 中国センター

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3-3-1 ひろしま国際プラザ内

TEL: 082-421-6300(代) FAX: 082-420-8082

JICA中国

検索

メール [cictad@jica.go.jp](mailto:cictad@jica.go.jp)

まずはお気軽に  
メール・お電話にて  
ご連絡ください！

鳥取県JICAデスク(鳥取市)  
Tel: 0857-51-1165

島根県JICAデスク(松江市)  
Tel: 0852-31-5056

岡山県JICAデスク(岡山市)  
Tel: 086-256-2917

広島県JICAデスク(広島市)  
Tel: 082-242-8879

山口県JICAデスク(山口市)  
Tel: 083-925-7353

## ご利用いただいた 企業様の声

### 大紀産業株式会社 (岡山市)

会社概要：食品乾燥機及び各種乾燥機の製造販売を行う、シェア 30%の業界トップメーカー。日本で初めて電気を熱源とした電気乾燥機を商品化した。

### 食品乾燥技術で アフリカ・ビジネスに挑戦



岡山市に本社を構える大紀産業株式会社は、1948年創業の乾燥機専門メーカーです。従来の灯油式から日本初の電気式の乾燥機を開発したことで、故障が少なく、大型化や低燃費化を実現。JICAの支援メニューを活用し、スーダンで玉ねぎ乾燥技術の普及に取り組んでいます。

スーダンは世界有数の玉ねぎ生産国で、以前は旧ソ連の技術支援を受けて大規模玉ねぎ乾燥工場があったそうです。ところが、10年以上前に稼働が停止してしまい、玉ねぎの価格は暴落してしまいました。そこで、スーダン政府から玉ねぎ乾燥工場を復活させて欲しいとの要請が、現地で玉ねぎ栽培の指導をしていた日本人技術者の耳に入り、電気式乾燥機メーカーである同社まで話が届きました。

現地の乾燥玉ねぎは天日乾燥のため色が黒ずむうえ、屋外なので砂ぼこりが混じってしまいます。屋内で電気乾燥機を使えば、「真っ白な乾燥玉ねぎ」が製造できます。まずはモデル事業地で、高品質の乾燥玉ねぎ製造技術を確立し、将来はスーダン全土にその技術を普及させていく計画です。

スキーム名	普及・実証・ビジネス化事業(中小企業支援型)
国名	スーダン
プロジェクト名	農産物乾燥加工技術導入を通じたタマネギの付加価値創出に向けた普及・実証事業
実施時期	2018年10月～2020年12月

### 困難だからこそやり甲斐あり

遠いアフリカでの挑戦のため、治安に加え、距離、時間、費用等の課題もあります。しかし、「電気による大型電気乾燥機が必要」との現地からの要望、アフリカの将来性等に鑑み、同社はスーダンでの挑戦を決意しました。これまでのJICAの技術協力や海外協力隊を通じた人的な貢献もあり、スーダン人が日本人に敬意、親近感を持っていることも、同社の取り組みの後押しになっています。



### 女性の活躍もサポート

アフリカでも、女性は子育てや家事に追われて現金収入を得る機会が少ないのが現状です。特にスーダンはイスラム教徒の多い国ですから、女性が外で働く機会はめったにありません。しかし、女性の能力が劣っているわけではありません。乾燥玉ねぎを買い、料理するのは主に女性です。よって、大紀産業は、玉ねぎ工場での女性の起用を促進しています。SDGs(持続可能な開発目標)の中にも「ジェンダー(女性)平等を実現しよう」というキーワードがありますが、同社の活動は、貧困削減・食料の安定確保・ジェンダー平等・働きがいといった多様な面で、SDGs達成に貢献することが期待されています。



### JICAの強み

✓ 開発途上国に関する情報

✓ 様々な支援メニュー

✓ 国内・海外のネットワーク

✓ 現地の公的機関とのつながり